



## 春爛漫の中で「令和4年度 職員着任式・第1学期始業式

### を開催しました!

担任の先生や学級の新メンバーが発表される等、春の新生活の中で、新しい出会いが始まっています。

校庭の春の花々が咲き誇る中、4月6日(水)、着任式の後、令和4年度第1学期始業式を開催しました。新3年生224名、新2年生213名が、それぞれの希望や期待を胸に登校し、久しぶりに生徒達の笑い声と笑顔が学校に戻ってきました。

ただ、中には、不安に押しつぶされそうになりながらもなんとか登校してきてくれた生徒もいることと思います。どの生徒にとっても、安心感と明日への希望を持てる学校を、先生方と共に作り上げていかなければならないと、改めて思ったところです。全ての生徒にとって、良いスタートが切れる「春」であることを願っています。

さて、着任式における歓迎の挨拶の後、2名の生徒代表が、始業式における新学期に向けての決意をしっかりと述べてくれました。一部抜粋して掲載させていただきます。ご一読ください。

なお、新しく着任されました先生方については、この紙面の右下にご紹介させていただきました。今後とも、本校教育活動に対するご理解とご協力のほど、よろしくお願い致します。



○歓迎の挨拶(右)  
生徒会代表  
安藤直哉さん

○生徒代表挨拶  
2年代表  
津田千颯さん  
3年代表  
安永惇己さん

令和4年度着任式 新しく14名の先生方が着任されました。郡中学校の生徒達を力強くサポートしていただけるたのもしい先生方です。新しい先生方との出会いが「チーム郡」の更なる発展につながることを切に願っています。郡中学校の生徒達のこと、どうぞよろしくお願い致します。



## 第1学期始業式 生徒代表「決意のことば」

### 新学期に頑張ること 2年生生徒代表 津田千颯

いよいよ新学期が始まりました。新しいクラスの仲間や先生方と上手にやっていけるのか今は不安も少しありますが気持ちを新たに頑張っていきたいと思います。そんな中、私は2年生になって頑張りたいことがあります。1つ目は、先輩として自覚を持つことです。もうすぐ1年生が入学してきて、先輩という立場になります。昨年私たちが先輩方の背中を見て学んだことを1年生へとつなげることができるよう、一層力を入れていきたいと思えます。二つ目は、学習面の取組です。2年生は中学校生活にも慣れてきて気が緩んでしまうところもあるかもしれませんが、しかし、1年で積み上げてきたものを活用し、2年生ではプラスαの勉強を考えて気を引き締めていきたいです。そして、私は引き続き続けたいこともあります。それは3分前入室です。これを行うことで心と体に余裕を持つことができ、次の授業に集中することができました。学年全体としても時間を見て行動する人が多くなった等の成果も出てきているので、これからも意識していきたいです。みなさんもそれぞれ目標があると良いです。その目標が達成できるように頑張っていきたいと思います。

### 3年生での抱負 3年生生徒代表 安永惇己

私は、3年生としてこの郡中を支えていくために、昨年度の全体の振り返りと、それをもとにこれから気にかけていくべきことを考えなければならぬと思えました。まず、昨年度の課題として、授業と休み時間のメリハリがついていなかったことがあげられます。特に、授業中の居眠りや私語が多く、集中できない人が授業を乱してしまうこともありました。これについては、一人一人が意識を向上させなければ解決しないので、生徒同士で声をかけ合って意識の向上を図ることが一番です。より良いクラス作りに貢献していきたいです。次に、この学年には長所もたくさんあるので、それを活かすことがとても大切になると思えます。特に、私たちの学年で一番凄いと思うのは、どんな状況でも「楽しむ」ことができることです。どんなことにもメリットを見いだす姿勢があれば、新たなことへ挑戦意欲も湧くし、毎日を大切にできます。私自身は、どちらかというとネガティブなので、こんなポジティブな人に憧れます。しかし、ただ楽天的になっても駄目なので、最上級学年としての威厳と両立させたいです。これまでの話から、私は目標を三つ考えました。一つ目は、クラスの一員としての意識を高めること。二つ目は、時間を有効に使うこと。三つ目は、ポジティブな考え方や威厳の両立です。これらを全て達成できるように、頑張りたいと思えます。

( ※一部抜粋して掲載させていただきました。ご一読下さい。 )

## 新しく着任された14名の先生方を紹介させていただきます。

県教育センター

副校長	本多 博 (理)
教 諭	頭 片山 義彦 (理)
桜が原中	教 諭 後藤 智紀 (技)
飯盛中	教 諭 山下 由瑞子 (音)
大村中	教 諭 山口 久仁子 (保体)
玖島中	教 諭 山口 佐代子 (国)
桜が原中	教 諭 平野 秀憲 (保体)
鷹島中	教 諭 森田 幸太 (保体)
萱瀬中	教 諭

新規採用

教 諭	石橋 麻衣子 (美)
教 諭	松尾 頼亜 (数)
飯盛中	講 師 松岡 直輝 (社)
大村中	講 師 赤木 奎介 (数)
桜が原中	事務職員 山崎 庸子
西大村中	学校司書 宍戸 倫子

チーム郡の新しい先生方です!

# 令和4年4月7日(木) 令和4年度入学式を開催しました！ 211名の新入生のみなさんご入学おめでとうございます。 チーム郡の一員として、しっかり頑張っていきましょう！

季節は確実に変化し、色鮮やかな花々が野山に咲き始め、木々の緑が柔らかな色合いを見せ始めています。この春爛漫の今日の良き日に、大村市立郡中学校の一年生として、211名が本日をもって入学しました。新入生の皆さん、並びに保護者の皆様、ご入学おめでとうございます。豊かな才能を持ち、未来への可能性を秘めた、活力あふれる新入生の入学を先生方・生徒たちと共に、本当に楽しみに待っていました。これから始まる中学校生活の3年間は、子供から大人へ心も身体も大きく変容する重要な時期であり、この3年間の学びと頑張り、みなさんの才能や可能性を大きく引き出し、輝かせてくれると共に、みなさんの大切な将来の生活を方向付ける進路選択にしっかりとつながっていくのです。新しい学校生活における新入生211名の頑張りや確かな成長を大いに期待しています。

また、保護者の皆様がこれまで大切に、愛情を持って育てられたお子様をお預かりするという大切な責任を果たすため、私ども職員一同は全力を挙げて日々の教育活動に邁進する決意であります。今後とも、学校と家庭が連携して、生徒達のより良き教育環境を構築できるよう、尚一層のご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。(入学式校長式辞より一部抜粋)



## 令和4年度 第76回入学式「思い出のアルバム」



ドキドキの新クラス発表です！



緊張の中での入学生入場です。



凛とした雰囲気の入学式会場でした。



校長式辞もしっかり聞いていました。



歓迎の言葉 佐々木 惇了さん



新入生代表の言葉 松村 虹さん



最後はみんなで記念撮影です！



美術部制作 祝入学の黒板アートです。

### 歓迎の言葉 生徒会長 佐々木 惇了

暖かい日差しに包まれ、桜が満開となる季節となりました。春の訪れを感じるこの良き日に、郡中学校にご入学された新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。在校生一同、皆さんのご入学を心待ちにしておりました。さて、皆さんは、これから始まる中学校生活に希望や期待にあふれると同時に、新たな環境で新たな仲間と過ごしていくことへの不安も感じているのではないのでしょうか？ 私も入学したての頃は不安でいっぱいでした。ですが、優しく温かい先生方、頼れる先輩方、そして、これからの3年間を共に過ごす仲間たち。私は、周りのみんなのおかげですぐに中学校生活に慣れることができました。新入生の皆さんも中学校生活に早く慣れるように、わからない時はどの先生でも、どの先輩でもいいので、気軽に聞いてみてください。優しく教えてくださるはずですよ。

そして、今年度、私たち生徒会が掲げるスローガンは、「NOVA～私たちの声を行動に～」です。このスローガンのもと、皆さんとともに郡中の良いところをさらに伸ばしていきたいと考えています。それには皆さんの声が必要不可欠です。これから実施される生徒総会や、共に汗を流しあう体育大会、クラスで丸となりハーモニーを奏でる合唱コンクール等、多くの行事の中で皆さんの声を実現させていきます。皆さんとの新しい郡中づくりを楽しみにしています。

最後に、いま改めて自分の周りを見てみてください。これからの学校生活を共にし、笑い合い、時には競い合う仲間たちがいます。そんな仲間たちと、この郡中学校で青春の1ページを大切に、私たちとより良い学校にしていきたいと思います。

### 新入生代表の言葉 松村 虹

暖かな春の訪れとともに、私たち新入生211名は郡中学校の一員となりました。本日は、私たちのためにこのような立派な入学式を行っていただきありがとうございます。これから中学校生活を送るにあたり、小学校の時とは違う、生活リズムに早くなれることを常に心がけると同時に、これから充実した三年間を送るための私の三つの目標を話したいと思います。

一つ目は、友達を大切にすることです。竹松・福重・松原の三つの小学校やほかの地区からのたくさんの新しい仲間ができます。小学校ではなかった専門委員会活動や新型コロナウイルスの影響で限られてくるであろう学校行事を新しい仲間と協力してやり遂げ、たくさんの思い出を作っていきます。

二つ目は、命を大切にすることです。私は、自転車通学になるので、ルールを守り、無事故で三年間通えるようにしたいです。また、新型コロナウイルスとの戦いも三年目を迎えます。この先も感染対策のルールをしっかり守り、自分自身と周りの人の命を大切にしていきます。

三つ目は、時間を大切にすることです。中学校では、小学校の時と比べ、学習量が増え、内容も難しくなるだけでなく授業時間も伸びます。予習・復習に取り組めるように時間を有効に使い、わからないことはそのままにせず、質問する等して解決していきたいです。部活動においては、私はバスケットボール部に入部したいと思っています。放課後の限られた時間の中で自分たちで考え、工夫し、目標を達成できるように時間の使い方を工夫していきたいです。

私たち新入生は、右も左もわからずご迷惑をかけることもあるかと思っています。先生方、上級生の皆様方、どうぞ温かい目で見守っていただき、ご指導ください。

※歓迎の言葉、新入生代表の言葉を、抜粋して掲載しています。ご一読ください。